



約 3100 m²の広場にはビオトープ（人工の生物群落）も

10月31日 地域がはぐくむ いこいの広場

衣笠校区（^{ふじしろまさひこ}藤城昌彦総代）の拠点公園として、田原町栄巖地内の衣笠市民館南側に完成間近の（仮称）衣笠コミュニティ広場で、校区主催の記念植樹が行われました。当日は、衣笠山で東三河地域育樹祭が開催された関係で、植樹には田原南部みどりの少年団、若戸みどりの少年団も参加しました。この広場は、校区のイベント会場や災害時の活動拠点、児童クラブの運動場などとして多目的に使用される予定です。

Tahara City News

■たはらシティニュース/TaharaCityNews

10月11日



木の成長のため枝打ちに取り組むみどりの少年団の皆さん

10月31日 木もれ日に 心潤う 里山づくり

東三河地域育樹祭が滝頭公園と衣笠の森で開催され、緑化活動に取り組んでいる市民や地元関係者など約200人が参加しました。この行事は東三河地域の緑化啓発を目的に各地で行われているもので、今回は森林の手入れなど育樹がテーマ。式典では、田原南部小と若戸小のみどりの少年団が「緑豊かな里山を未来に残します」と育樹を誓い、続いて、参加者の手により18年前に植えられたヒノキの枝打ちや間伐作業などが行われました。



「ひのよーじん！」元気に行進する蔵王幼稚園の園児たち

11月9日 ぼくも わたしも ひのようじん

秋季全国火災予防運動の一環として防火パレードが行われました。11月9日（火）には蔵王幼稚園、12日（金）には赤石幼稚園、15日（月）には中部保育園、17日（水）には大草保育園、がそれぞれパレードを実施。はっぴを着た園児たちが「火の用心のうた」に合わせ、拍子木やうちわを持って行進し、火災予防を呼びかけました。そのほか、消防車の試乗や防火衣の試着、放水体験なども行われ、園児たちは大喜びでした。